

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	本邦における若年子宮体がん妊孕性温存治療についての調査研究
倫理委員会承認番号	No.18-47
研究の対象	2009年1月1日～2013年12月31日までに当院で子宮体がんに対して妊孕性温存を目的とした初回治療を受けられた方
研究目的・方法	<p>子宮体がんの標準治療は手術による子宮摘出ですが、妊娠を強く望む若い女性で子宮内膜に限局していると思われる高分化型類内膜癌、および子宮内膜異型増殖症（類内膜上皮内腫瘍）においては、子宮を切除せず黄体ホルモンによる子宮温存治療も行われる場合があります。しかしながら、本邦における若年子宮体がんの子宮（妊孕性）温存療法の実態についての詳細は不明です。</p> <p>本研究では、久留米大学産婦人科を研究事務局として、日本産科婦人科学会の婦人科腫瘍登録を行っている施設を対象に診療内容を調査し、治療の効果やその後の管理の方法、温存治療の本来の目的である、妊娠について多くの情報を集めます。</p> <p>全国規模のかつてない多数例の情報の集積により、治療適応の拡大の可能性を探ると同時に、安易な温存治療がなされてないかどうかを検証し、治療の質の担保と安全な普及についての提言を行うことを本研究の目的としています。</p>
研究に用いる 試料・情報の種類	アンケート形式の情報提供
外部への 試料・情報の提供	本研究で扱う患者の情報は個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で参加施設から提供され、使用します。患者さんの情報と個人情報を連結させることはありません。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	⊖
お問い合わせ先	<p>廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 産婦人科 部長 研究責任者：高本 晴子 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573</p>
備考	